



オンプレミスソフトウェア製品に関するQlikのリリース管理ポリシー

このリリース管理ポリシーは、すべてのQlikオンプレミスソフトウェアに関してQlikが現在実施しているリリース管理方法について説明するものです。リリースは、オンプレミスソフトウェアのサポートサービスを含む現在有効な契約を締結している顧客およびパートナーが利用できます。このポリシーは、Qlikの裁量により随時変更されます。本ポリシーで別途定義されている場合を除き、大文字で書かれた用語は、サポートポリシーに規定されているものと同じ意味を持つものとします。

A. Qlikオンプレミスソフトウェアのリリースの定義

タイプ	定義	テスト	エラー修正対象
初期リリース	初期リリースには、(a) 新機能および拡張機能、(b) 新しい修正、(c) サポート対象環境の変更が含まれる場合があります。 すべての初期リリースは、新機能の利用に関して同等であるとみなされます。	フルテスト	各初期リリースは、以下の第C条に従った「サポート対象バージョン」です。
サービスリリース	サービスリリースは、累積的なリリースで、最新の初期リリースに対してのみ新しい修正と以前のサービスリリースからの修正が含まれる場合があります。また、サービスリリースには、サポート対象環境に対する変更が含まれる場合があります。	対象範囲に基づきターゲットを絞ったリスクベースのテスト	次の初期リリースまたはサービスリリース（いずれか早い方）が一般利用可能となるまで
パッチリリース	定期パッチリリースには、(a) 最新の初期リリースに対する新しい修正、または (b) サポート対象環境に対する変更が含まれる可能性があります。 顧客専用パッチリリースは、ビジネスクリティカルな欠陥に対する顧客専用の修正です。	バグ修正検証	次の初期リリースまたはサービスリリース（いずれか早い方）が一般利用可能となるまで

B. リリース

- 1. 初期リリース**：Qlikオンプレミスソフトウェアの初期リリースは、Qlikの裁量により提供され、新機能、拡張機能、および/またはバグ修正を含む場合があります。
- 2. サービスリリースおよびパッチリリース**：サービスリリースおよび/またはパッチリリースは、Qlikの裁量により現在の初期リリース以降に提供される場合があります。

C. 初期リリースに対するテクニカルサポート

Qlikは、初期リリースが一般利用可能となった日から24か月間、初期リリースに対するテクニカルサポートサービスを提供します（以下「サポート対象バージョン」）。